

School

## 教育情報 桂川っ子

【問合せ先】桂川町教育委員会 ☎65・1149

## 桂川っ子

題字：桂川中学校美術部  
久保実里さん▲学校支援コーディネーターの  
平嶋智晃さん。  
ひらしまともあき■学校支援コーディネーター  
をご利用ください

学校と地域のボランティア・サークルなどの連絡調整を図り、より効果的な学校支援を行う「学校支援コーディネーター」を、10月1日から学校教育課に配置しました。

教育委員会では小中学校の教育活動を支援するため、学校が必要とする活動などについて、地域の人材を「学校支援ボランティア」として派遣し、子どもたちの活動のより一層の充実を図ります。

これまでもゲストティーチャーなど地域の皆さまの協力を得ながら教育活動を行ってききましたが、今後こうした取り組みを充実させ、学校の教育活動の活性化を図っていきます。

■子どもの体力向上の取り組み  
「わくわくスポーツ体験塾」

社会教育課 社会体育係

桂川町スポーツ推進委員会（10名）では、子どもの体力向上の取り組みとして、平成19年から「運動能力アップ教室」「親子運動セミナー」という名称で、就学前から小学三年生までの親子を対象に家庭でもできる親子運動遊びの体験や体力テスト等を実施してきました。

平成22年からは、運動が苦手な子どもたち（小学一～四年生までの定員30名）を対象にいろいろな運動を体験することのできる「わくわくスポーツ体験塾」を実施しています。

毎年6月～10月までの月一回土曜日（計5回）に桂川小学校体育館で開催。主にランニング・とび箱・大縄跳び・ボール投げなどスポーツの基本となる動作を指導するものであり、今年度は、現役トライアスロン選手の武友寛先生に「運動することの大切さ」や「基本的な走り方」を指導していただきました。

スポーツ推進委員会では、腰につけたヒモを奪い合う「しっ

ぽ取り」やチームで協力し体を使う「オセロ」、子どもたちの能力に合わせた「とび箱」、「大縄跳び」、目標的に投げ入れる「ボール投げ」など、遊びを取り入れた運動を指導しました。

参加した子どもたちの中には、とび箱や大縄が跳べるようになったという子どももおり、自信がついたことだと思えます。子どもたちからは「楽しかった」「また参加したい」という声が上がりました。また、保護者の方からも「体を動かすことが好きになった」、「走りが速くなった」、「今後も継続してほしい」との声をいただきました。

今後もこの「わくわくスポーツ体験塾」をきっかけに、少しでも運動が好きになってくれる子どもたちが増えることを願っています。



Human Rights

## 人権だより

【問合せ先】桂川町人権センター ☎65・1187

■平成27年度人権講演会  
「拉致問題を考えるみんなの集い」

12月10日から16日は「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です。この期間に合わせ、平成27年度人権講演会「拉致問題を考えるみんなの集い」が開催されます。北朝鮮当局による拉致問題の一日も早い解決のために、今、私たちにできることは何かを一緒に考えてみませんか。

日時 12月11日(金)14時～16時  
場所 アクロス福岡イベントホール(福岡市中央区)

内容 荒木和博さん(特定失踪者問題調査会代表)、平野フミ子さん(拉致被害者増元るみ子さんの姉)による講演  
その他 参加費・申込不要。定員800人(先着順)。手話通訳・要約筆記あり

主催 福岡法務局・福岡県・福岡市・福岡県人権擁護委員連合会

問合せ先 福岡県保護課

☎092・643・3301